令和7年度 国立吉備青少年自然の家教育事業 われらの7日間大冒険~吉備高原と犬島でのキャンプ~

1. 事業の目的(趣旨・ねらい)

小学4年生から6年生までの子供たちが、自然の中で宿泊や様々な体験を通して心と体の成長を促すことを目的とし、異年齢の仲間と協力しながら課題に取り組む中で、コミュニケーション力や他者への思いやりを育むとともに、慣れない環境での挑戦を通して自己肯定感や非認知能力を養う。

2. 事業の概要

(1)期日

令和7年8月3日(日)~8月9日(土)6泊7日

(2)参加者

- ① 募集対象・人数 全日程に参加できる小学4・5・6年生
- ② 参加人数 18人

(3)企画・運営のポイント

- ① 参加者が岡山の夏を満喫できるよう、季節感を重視した活動プログラムを多数企画した。
- ② 公益財団法人安藤スポーツ・食文化振興財団が主催する「自然体験企画コンテスト2025」の助成金を獲得し、安定した運営体制を確保した。
- ③ 岡山市立犬島自然の家の協力を得て、吉備高原と瀬戸内海の両方を活用した活動 プログラムを企画するとともに、両施設間の相互理解の促進にもつなげた。
- ④ 岡山市立大島自然の家での3泊4日のプログラムは、天候等の悪化に伴い日帰りでのプログラムに変更したが、瀬戸内海で予定していたイカダ活動を当所の「鳴滝湖」で実施するなど、参加者の安全安心を踏まえつつ、弾力的な運営に努めた。
- ⑤ イカダ活動に向けて、職員と法人ボランティアが事前に試作と試走を重ね、手作りイカダに適した材料の選定を進めるとともに、水上でのイカダの動きや特性の把握に努めた。

また、制作の流れを工夫し、参加者・職員の負担を軽減できた。

- ⑥ イカダ活動中の監視と救助の体制を確保するため、岡山県渋川青年の家から小型の動力艇とシーカヤックを借用し、職員が常にイカダと伴走する対応を整えるとともに、地元の漁業協同組合に依頼し、沖合での監視と救助に漁船を借り上げるなど、地域の関係機関から多くの支援や協力を得て取り組んだ。
- ⑦ 事業期間中は自炊での食事を多く取り入れたが、栄養の摂取を中心とする食事と 調理活動として取り組むことを中心とする食事に区分し、簡便な料理から本格的 な料理まで幅広い自炊の機会を設定した。
- ⑧ しおりに自分の目標、隊の目標を書き、毎日振り返りを行ったあとに、法人ボラ

ンティアがコメントをようにすることで、参加者の健康面や精神面の変化を適切 に把握できるようにした。

- ⑨ ネッククーラーや塩分を含んだ飴などの熱中症対策品を配付するとともに、食後は休憩の時間を設け、昼間は屋内に活動場所を変更するなど、熱中症の予防に努めた。
- ⑩ 離島に所在する岡山市立大島自然の家での活動期間中は、外部委託により専属の看護師を手配し、参加者や法人ボランティア、担当職員の適切な体調管理に努めた。

3. 活動の内容等

(1) 日程

日程	6	Ш	7		8	Ш		10	1	1	12	1	3 1	4	1	5 16 1	17	18		19 2	20 2	1 22
8月3日								受付	開会式	オリエン テーショ	ノ ン 基1	食	仲間:	づくり		ロープワーク テント設	さ どい	夕食	E B	音闇探検	入浴	振り返り 就寝
8月4日	就寝	洗面	清掃	つどい	朝食	移動		カ	ッター		昼1	食	旗づ	< 9		野外炊事	つ ど い	1	司左	振り返り	入浴	振り返り 就寝
8月5日	就寝	洗面 準備	清掃	っとい	朝食		移動	フェリー	入所	天体観察 星のお記	基 昼1	食	島探検	移動	フェリー	移動	休就寝		夕食	づくり	入浴	振り返り 就寝
8月6日	就寝	洗面	清掃	いんい	朝食づく	ij	1	カダ作単	ţ	昼食(そ	うめん流	J)	スイカわり			イカダ作成	つどい		夕食づく	. 9	入浴	振り返り 就寝
8月7日	就寝	洗面	清掃	っとい	朝食づく	ij	7	カダ作品	t	昼貨	食づくり			1	(カダ	トライアル	つどい		夕食づく	. 9	入浴	振り返り 就寝
8月8日	就寝	洗面	清掃	つどい	朝食づく	Ŋ			(カダ出	航		昼	食			振り返り	つどい		お楽しみ	*会	入浴	振り返り 就寝
8月9日	就寝	洗面	清掃	つどい	朝食	準備	点検	発表準備	発表	閉会式												

(2)活動の状況

1日目【オリエンテーション】



1日目【仲間づくり】



2日目【テント泊】



2 日目【暗闇探検出発前】

2日目【野外炊事】



2 日目【カッター】

3 日目【犬島へ出発】





3日目【渡船(犬島)】

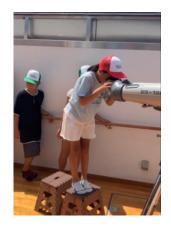
3日目【天体観察(犬島)】







3 日目【チキンラーメンをいただきました(犬島)】







3日目【島探検(犬島)】

3日目【記念撮影(犬島)】





4 日目【そうめん流し】

4 日目【スイカわり】





4日目【自炊】

4日目【旗づくり】







4 日目【イカダ作成】

5.6 日目【イカダトライアル・出航】















6 日目【振り返り】



7日目【新聞発表】











7日目【閉会式】



【しおり】

大冒険の〇〇 あいさつあとかたづけあんしん・あんぜん ・自分のことは自分でする・何事にもチャレンジする・みんなのことを考えて

わたしの 目ひょう 使った物は、使う前よりもきれいにする。

行動する

隊の目ひょう

海の上のイカダ (概念)の目ひょう
こで飯をいっぱい食べて
スタミナをつける。
、みんなで行動する。
、みんなで行動する。
、みんなで行動する。
、カんなの考えを聞いて自分も
その立ち場で考える。
、10分前行動、5分前集合。
・サがをしないで、楽しむ。

1日日 8/3

スケジュール

大冒険のはじまり

時間	活動	場所	メモ
10:30	開会式	多目的ホール	
11:00	仲間づくり	多目的ホール	
12:00	昼食	レストラン	持ち物:薬
13:30	仲間づくり	多目的ホール	
15:00	ローブワーク	多目的ホール	
16:00	テント設営	多目的ホール チャレンジルーム	
17:15	タベのつどい	つどいの広場	
17:30	夕食	レストラン	持ち物:薬
19:00	暗やみ探検	多目的ホール	
20:00	入浴	浴場	
n : 00	ふり返り	多目的ホール	
2:00	しゅうしん	多目的ホール チャトンジルーム	

ふり返り

・体調

5 - 4 - 3 - 2 - 1

・今日の気持ち

5 - 4 - 3 - 2 - 1

・自分の目ひょうの達成度・隊の目ひょうの達成度

5 · 4 · 3 · 2 · 1

ロープワークで3つのむすび 方を学べた。時やみま案検

で暗い場所だったけで、コナ人なで楽しくいけました。

テントをたてるてきにみしなで

協力してたてることかです

\$ 4 K = E

- 8

2日目 8/4

スケジュール

大冒険のはじまり

時間	活動	場所	×ŧ
6:30	起床	多目的ホール	NO BONG
	洗面・清掃	チャレンジルーム	EDBOR
7:15	朝のつどい	つどいの広場	持ち物:薬
7:30	朝食	レストラン	1
9:00			
12:00	昼食	レストラン	A PERMIT
13:30	イカダ作戦		
15:00	火起こし体験	チャレンジルーム	持ち物:軍手・薬
16:00	野外炊事	チャレンジルーム	
19:00	ふり返り	多目的ホール	
20:00	入浴	浴場	
22:00	しゅうしん	多目的ホール チャレンジルーム	

ふり返り

・体調・今日の気持ち5・4・3・2・15・4・3・2・1

・今日の気持ち5・4・3・2・1自分の目ひょうの達成度5・4・3・2・1

・隊の目ひょうの達成度 5·4·3·2·1

明日の大きに旧しかがないをしかい。たけど、なりかえて、いこうと思いました。今日のみんなで、作ったカレーがとてもかいしか、たし、カッターをみなてかを合わせてできたのもよか、さてです。

AAAtarit-8つかー

- 10-

8/5

スケジュール

大冒険に出かけよう

時間	活動	場所	×÷
6:00	起床・洗面	多目的ホール チャレンジルーム	11000
6:30	朝食	チャレンジルーム	持ち物:薬
	片付け	多目的ホール チャレンジルーム	
8:00	出発	玄関前	
10:00	フェリー		
11:00	到着	犬島自然の家	
11:45	調理・昼食	ちゅうぼう	持ち物:薬
14:00	イカダ設計		
	調理・夕食	ちゅうぼう	持ち物:薬
	入浴	浴場	17:00~21:00
21 : 00	ふり返り		
22:00	しゅうしん	- 11-	

ふり返り

- 体調

5 - 4 - 3 - 2 - 1

・今日の気持ち

5 - 4 - 3 - 2 - 1

・自分の目ひょうの達成度

5 - 4 - 3 - 2 - 1

・隊の目ひょうの達成度

5 . 4 . 3 . 2 . 1

大島自然の家で星を見たり、太陽を見たりした。うちらうはこても」なりことかい 分かった。シリウスベラルギウス 金星の名前からかった。大島でいる

明日も乗しらわ!!

夜十年1411

1),(4

- 12

488 8/6

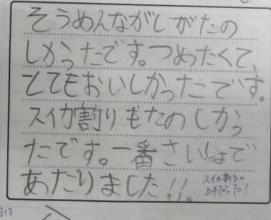
スケジュール

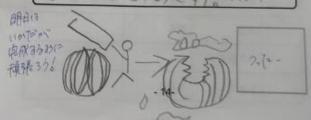
大冒険に出かけよう

時間	活動	場所	メモ
6:30	起床・洗面	宿泊室	
7:15	朝のつどい	Ne com	II Cartonia
7:30	朝食	ちゅうぼう	持ち物:薬
9:00	シーカヤック		
11 : 00	そうめん流し	ピロティー	持ち物:薬
	イカダ設計		
	調理・夕食	ちゅうぼう	持ち物:薬
	入浴	浴場	
	ふり返り		
	しゅうしん	宿泊室	

ふり返り

・体調	5.4.3.2.1
・今日の気持ち	5 . 4 . 3 . 2 . 1
・自分の目ひょうの達成度	5 . 4 . 3 . 2 . 1
・隊の目ひょうの達成度	5 . 4 (3 . 2 . 1







スケジュール

大冒険に出かけよう

L	ゅうしん	宿	泊害.		
-5	り返り				
7	浴	淮	3場		1
98	周理・夕食	1	ちゅうぼう	持	ち物:薬
		1		1	
: 30		1		1	
	調理・昼食		ちゅうぼう	1	持ち物:薬
	イカダ出航				
7:30	朝食		ちゅうぼう		持ち物:薬
7:15	朝のつどい				
6:30	起床・洗	iii ii	宿泊室		
時間	活動		場所		メモ

ふり返り

- ・体調
- ・今日の気持ち
- ・自分の目ひょうの達成度
- ・隊の目ひょうの達成度
- 5 . 4 . 3 . 2 . 1
- 5 4 . 3 . 2 . 1
- 5 4 . 3 . 2 . 1

5 . 4 . 3 . 2 . 1 イカダウリアエかりまする 明日も全ませたのとおりっ 660

6日目 8/8

スケジュール

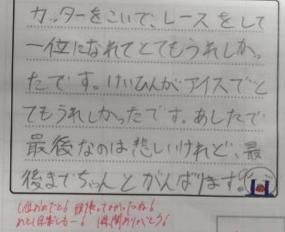
大冒険のしめくくり

時間	活動	場所	メモ
6:30	起床・洗面	宿泊室	
7:15	朝食	ちゅうぼう	持ち物:弾
8:30	演揚	13486	
9:30	出発	4 1 1 1 1 1	1 5
10:00	フェリー		
12:30	昼食	レストラン	持ち物:薬
	ふり返り	1	1000
17:15	タベのつどい		
	お楽しみ会		持ち物:薬
0:00	入浴		
: 00	ふり返り		
	しゅうしん	宿泊室	1 2 7

ふり返り

· 体調

- 5 4 . 3 . 2 . 1
- ・今日の気持ち
- 5 4 3 2 1
- ・自分の目ひょうの達成度
- 5 4 . 3 . 2 . 1
- ・隊の目ひょうの達成度
- 5 4 . 3 . 2 . 1



1 12 homotet 最次をで1000000 (通問のyace)も

- 18-



6日目 8/8

スケジュール

大冒険のしめくくり

時間	活動	場所	1
6:30	起床・洗面	3000	×=
0 + 30	AEAK - 次四	宿泊室	
7:15	朝食	ちゅうぼう	持ち物:薬
8:30	清掃		
9:30	出発		
10:00	フェリー		
12:30	昼食	レストラン	持ち物:薬
	ふり返り		
17:15	タベのつどい		
	お楽しみ会		持ち物:薬
20 : 00	入浴		
21:00	ふり返り		
1	しゅうしん	宿泊室	

大家ないったと見られとも 大水中岛初至然结合体的下行也 さまとはからまませて るり返すのいかいたままり (ホルでえば) 大きんことまり ふり返り

·体調

5 . 4 . 3 . 2 . 1

・今日の気持ち

5 . 4 . 3 2 . 1

・自分の目ひょうの達成度

5 . 4 . 3 . 2 . 1

・隊の目ひょうの達成度

5 . 4 . 3 . 2 . 1

- 18-

4. 成果·課題

(1) 満足度:100%

(2) 参加者の声

- ① このキャンプに行ってよかったと思いました。 2年前に行った桃チャレとは違う世界を見ることができました。本当に楽しかったです。
- ② 楽しかったし、またあったら参加したいと思った。
- ③ 最初は、1週間長いなと思っていたけど、キャンプが終わった時1週間短いなとおもってまたキャンプしたいなと思いました。
- ④ ロープの結び方を学べたからそれを活かしていきたい。またみんなに会いたいです。
- ⑤ 最初は緊張したけど、みんなと過ごしている間に前よりもっと人と接するのが 上手くなった気がする。
- ⑥ 来年も行きたいな、次も当たったらいいなと思いました
- ⑦ 隊以外のみんなともたくさん協力ができました。
- ⑧ 恥ずかしかったけど友達が出来て嬉しかった。
- ⑨ カッターを息を合わせて漕げた。
- ⑩ 友達と協力して出来た。
- ⑪ 家のお手伝いを心がけるようになったし、身長が少し伸びたきがしました。
- ② カレーを作れるようになった。
- ③ 最初は怖かったけどだんだん慣れてきて楽しかったです。
- ④ 新しく友達が出来て、その友達と初めての事に挑戦したり、協力して物を作ったりできて、良かった。このキャンプのおかげで成長できた部分があった。この 7日間のキャンプが一生の思い出に残った。他にもキャンプに参加したい。

(3)成果

- ① 水上での「手作りイカダレース」をメインの活動とし、準備段階としてカッター体験やロープワークを行った。学んだことを活用し、すべての隊が手作りイカダを完成させ、レースに参加することができた。
- ② 海で浮かべる予定だった手作りイカダは天候等の悪化に伴い実現できなかったが、当所(吉備中央町)の「鳴滝湖」で安全に浮かべて活動することができた。
- ③ 岡山市立犬島自然の家や地元の漁業協同組合の協力を得られることができたため、当所単独で実施するよりも充実した運営体制をつくることができた。
- ④ 夜の自炊・入浴・振り返りの時間は初めこそ慌ただしかったが、隊内で協力し合い、日を追うごとに流れが整い、スムーズに進行できるようになった。
- ⑤ 最終日には7日間の振り返りとして「冒険記」(手作り新聞)を隊で作成し、閉会式前に保護者の前で発表した。6泊7日で頑張ったことなどをしっかりと発表でき、保護者にも成果として見せることができた。
- ⑥ 保護者宛てに手紙を書き、7日間を自宅から離れて過ごした子供たちが保護者へ 感謝の気持ちを伝える機会となった。

- ⑦ 地元新聞社 (2社) による記事掲載と Web ニュース、Instagram での広報のみで 定員を超える参加者を得ることができた。
- ⑧ SNS を活用し、活動の様子を保護者に随時共有することができた。
- ⑨ 広島国際大学の社会教育実習生にも協力いただき、より充実した事業となった。

(4) 今後の課題

- ① 本事業は天候の都合上、会場を変更することを余儀なくされた。天候等の理由で会場が使えなくなる場合も考え、代替案をしっかり検討するようにしたい。
- ② 開催日時がボランティアの定期試験や就職活動と被っていたため、募集が難しかった。次回はボランティアの日程も考えながら調整していきたい。
- ③ 暑さ対策を十分して事業に臨んだつもりではいたが、暑さのせいで体調を崩す参加者がいた。今後さらなる対策を検討していきたい。

担当:企画指導専門職付係員 福永 萌